

～ 応 中 版 ～ (美 術) 科の勉強方法

1 学習する内容について

美術で学習する内容には、「絵画・デザイン・工芸」と三つの分野があり、各自が制作を通して表現します。また、「鑑賞」は、いろいろな作品を見て学ぶ分野となります。

2 準備物は毎時間用意する……忘れ物をしない！

- 本(「標準美術」と「美術」),
 - スケッチブック
 - デザインセット
(ポスターカラー, パレット, 筆, 水入れ, 30センチのさし, ぞうきん)
 - B～2Bの鉛筆
 - 筆記用具
- ※課題によっては, その時々で用意するものがあります。
※すべてに名前を書きましょう。

3 授業時の姿勢……目を鍛える！

- 表現の手段……口(しゃべる), 手(描く・書く), 体(作る・表現する)
- 表現を支える感性を受けとる器官……目・耳・鼻・舌・蝕
- 感覚を研ぎ澄ますため……目を鍛える
- 目を鍛えるために
 - ・静かに, 落ち着いて, 集中して描く
 - ・イメージだけで描くとウソを書いてしまう
 - ・描いている最中, 動くのは手と目だけ
 - ・よく見る!
- 正確に描くために
 - ・ペンを長さの目安にして描く
 - ・人差し指と親指でトリミング
- 描いた後も美しく
 - ・消しゴムのカスは, 机の上に集めて, あとで各自が捨てる
 - ・ゴミは残さず, 汚さない
 - ・去った後は美しく
- 課題は必ず提出して終わる
 - ・作品の出来は関係なし
 - ・「よく見た」作品ならば, 必ずいいところはある

